

**5月8日（金） 知事会見**

**緊急事態宣言の期間延長に伴う**

**長野県の対応**

# 県民の皆様へのお願い

**1 外出の自粛（人との接触機会の最小化）**

**2 県域をまたいだ移動の自粛**

**（不要不急の帰省や観光などは行わない）**

**3 基本的な感染症対策の徹底**

- ・手洗い
- ・外出時のマスク着用
- ・人との間隔はできるだけ2m空ける
- ・3つの「密」の回避
- ・日々の健康チェック

# 長野県では次の行動や場所での感染例が見られます

- 友人や親戚との長時間にわたる会食
- 家族や友人とのドライブ（長時間の同乗）
- 職場や事務所など屋内で人が多く集まる場所

# 県外から人を呼び込む県有施設は 5月31日（日）まで休止

種 類	主 な 施 設
文化芸術	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ホクト文化ホール、伊那文化会館</li><li>・ 信濃美術館 東山魁夷館</li></ul>
自然・観光	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自然保護センター（4所）</li><li>・ 戸隠森林学習館</li></ul>
都市公園	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 南信州広域公園</li></ul>
教育・スポーツ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 県立歴史館                      ・ 県立武道館</li><li>・ 白馬ジャンプ競技場</li><li>・ 少年自然の家（望月、阿南）</li><li>・ 県営総合射撃場</li></ul>

# 民間主催のイベントについて自粛を要請

**【5月31日（日）まで】**

**「全国的な催物」、**

**「クラスターが発生する恐れのあるイベント」**

**については、特措法に基づき、開催の中止**

**または延期を要請します。**

# サージカルマスク等の配布及び県としての備蓄①

種 類	医療資材の配布枚数
感染症指定 医療機関等	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ N95マスク 約2万枚</li><li>▪ フェイスシールド 約5,000個</li><li>▪ アイソレーションガウン 約17,000着</li></ul>
医療機関 (主に診療所)	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ サージカルマスク 約100万枚 (国からの供給分を含む)</li></ul>
社会福祉施設 (介護施設、障がい者 施設、児童養護施設、 保護施設)	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ サージカルマスク 約51万枚</li></ul>

## サージカルマスク等の配布及び県としての備蓄②

種 類	備蓄枚数
N95マスク	約6万枚
フェイスシールド	約15,000個
アイソレーションガウン	約51,000着

---

**「信州の観光はお休み中」  
キャンペーン  
～第3弾～**



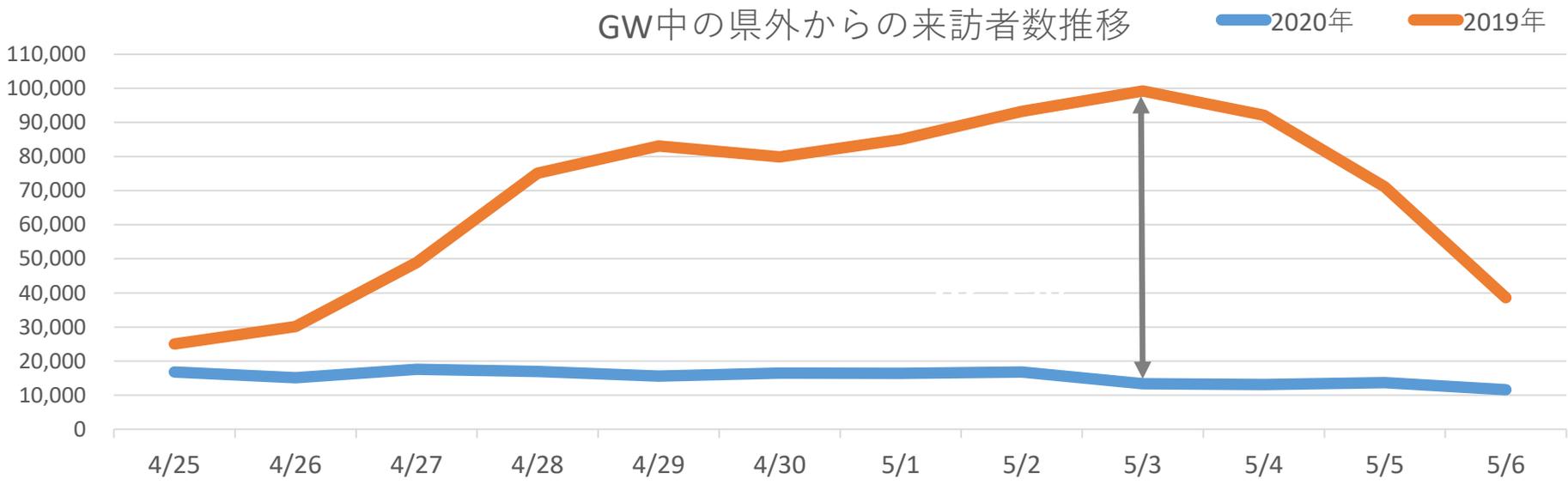
# 【参考】GW期間中※の長野県への県外からの来訪者数（昨年度との比較）

ヤフー

出典：ヤフー・データソリューション DS.INSIGHT

※「信州の観光はお休み中」キャンペーン期間である2020/4/25（土）～5/6（水）と、2019/4/25（木）～5/6（月）で、県外からの来訪者数の推移を比較

【期間中平均】	【期間中最大】 ※5/3
昨年比 <b>-77.6%</b>	昨年比 <b>-86.5%</b>



## 【参考】活用ツールについて

出典：ヤフー・データソリューション DS.INSIGHTのホームページ (<https://ds.yahoo.co.jp/insight/>)  
 KDDI Location Analyzerのホームページ (<https://k-locationanalyzer.com/>)  
 を元に長野県が一部加工

「幅広い分析が可能なYahoo!」と、「人流を詳細に分析できるKDDI」の各ツールを組み合わせることで、  
 特性を活かした効果的なデータ分析が可能。

### ヤフー・データソリューション DS.INSIGHT

### KDDI Location Analyzer

サービス  
概要

ヤフーの保有する検索と位置情報のビッグデータを  
 分析できるリサーチツール

<https://ds.yahoo.co.jp/insight/>



KDDIの保有するGPS位置情報ビッグデータを  
 分析できるリサーチツール

<https://k-locationanalyzer.com/>



データ  
取得元

ヤフー株式会社が提供する**アプリ利用状況**

auスマートフォンユーザーの**GPS位置情報**

いずれも、同意を得たユーザーのデータのみを活用 & 誰の情報であるかわからない形式にまでデータを加工

できる  
こと

- ✓ **都道府県or市区町村単位**で来訪者数を把握
- ✓ **検索**から来訪者／生活者のニーズを把握



検索動向の推移で来訪者／  
 生活者のニーズを把握



どこの都道府県から当県に  
 来訪しているかを概ね把握

例) ✓GWに田植え帰省が増えそう  
 ✓パチンコだけは自粛要請後  
 逆に検索が増えている

例) ✓山梨、新潟、岐阜等の近隣県  
 からの来訪が多い  
 ※大体の傾向のみ把握

- ✓ **特定のスポット単位**で**人流**を詳細に分析



特定の施設やエリアで、滞在人口・通行人口や主要動線、  
 来訪者の属性や居住地域を詳細に分析できる

例) ✓主要駅やIC、人が集まる施設等の往来者数の増減傾向  
 ✓感染者発生施設に、当該期間当該時間に滞在した人の居住地域  
 ✓外出自粛の効果が見られない（いまだ人が集まってしまっている）  
 箇所の特定

## ● 主な観光地の延利用者数 前年比 **9割以上減少** (県調査速報値)

- ・ 北陸新幹線の利用状況は**前年比4%** (4/24～5/6、JR東日本)
- ・ **主な観光地は閑散とした状況** (旧軽井沢、松本城、善光寺、諏訪湖等)
- ・ 高速道路の入込は減少したが、**諏訪ICでは、県外車の割合が高く、3割に上る**
- ・ **県境付近でも県外車（特にツーリング客）が目立つ状況**  
(道の駅4施設(信州平谷・信州新野千石平・大桑・小谷)の割合：50～80%)
- ・ **入山者は前年比で8～9割減少**

**観光客の減少に一定の成果を得た**

## ① 中京圏からの来訪者への自粛要請強化

- ・ JR名古屋駅でのデジタルサイネージによる呼びかけ
- ・ 南信州地域の県境町村での広報を強化

## ② 民間主催のイベントについて自粛を要請

- ・ 全国的な催物やクラスターが発生する恐れのあるイベントについては開催の中止または延期を要請



# 取組の内容

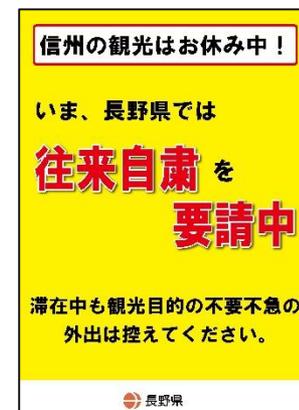
## 重点項目

### 県外観光客に対して首都圏等や県境等での不要不急の外出自粛を呼びかけ

- ◆ **県境付近**：道の駅及び主要観光地等を中心に巡回と看板設置の実施（週末中心）  
**1 1 1 場所** 道の駅 信州葛木宿、信州平谷、大桑、しなの、小谷  
観光地等 渋峠、善光寺、旧軽井沢銀座、上田城、松本城、諏訪湖
- ◆ **県境市町村**：広報・パトロール・防災行政無線による呼びかけ（週末中心）  
**1 3 市町村** 佐久市、軽井沢町、諏訪市、茅野市、富士見町、飯田市、阿南町、根羽村、阿智村、平谷村、売木村、南木曾町、山ノ内町
- ◆ **県外駅**：首都圏、中京圏の主要駅のデジタルサイネージで呼びかけ  
**2 駅** JR東京駅、名古屋駅
- ◆ **高速道路**：SA・PAでのポスター、施設内放送、デジタルサイネージでの呼びかけ  
**3 6 場所** 県内すべてのSA・PA上下、横川SA上下

### 【引き続き取り組むこと】

- ◆ **駅（県内）** メッセージボード・ポスター掲示による呼びかけ  
**1 9 駅** JR軽井沢駅、佐久平駅、上田駅、長野駅、飯山駅、松本駅、茅野駅、伊那市駅、飯田駅、木曾福島駅 など
- ◆ **道の駅** **51 場所**（ポスター、デジタルサイネージ、放送）
- ◆ **県境ガソリンスタンド** **11 場所**（ポスター）
- ◆ **県内コンビニ**（ポスター、チラシ）



# 登山者の入込抑制

## ① 5月6日までの取組

広報

4/24～ 県HPやSNS（会員約130万人）を活用して、入山自粛を強く発信

◆行けません	◆相談できません	山岳情報サイト上での発信、 登山計画書届出フォーム上での 発信、著名人による発信
◆泊まれません	◆すぐ救助できません	

4/28～ 登山口の駐車場管理者（市町村、山小屋等）に閉鎖の協力を依頼

駐車場の閉鎖

主な山域	閉鎖した主な登山口の駐車場	県内で計70か所を閉鎖 
北アルプス北部	猿倉・扇沢	
北アルプス南部	中房・三股・一の沢	
八ヶ岳	桜平・麦草峠	
中央アルプス	池山	
南アルプス	鳥倉	

5月連休中で、昨年度と比較して入山者が8割～9割近く減少

※登山計画書届出や山小屋関係者からの聞き取り

## ② 5月7日以降の対応

山岳の現状（救助の困難さ等）を考慮し、緊急事態宣言期間中（5月31日まで）の山小屋休業と駐車場閉鎖の継続を依頼。

